

雑話題(3題)

JJ1SXA/池

プロに交じって1アマが点検員

国際電気通信連合憲章・無線通信規則第1条第78項には次の記述がある。
…アマチュア業務は、「金銭上の利益のためでなく、もっぱら個人的に無線技術に興味を持ち、正当に許可された者が行う自己訓練、通信及び技術的研究の業務」…

アマチュア無線技士なら誰でも知っている、そして知らなければいけない文言だ。

「登録点検事業者等規則」というのがあり、その中の点検員になれる所定の業務経歴を有する無線従事者という項目で、定めている内容は次のとおりだ。

第一級・第二級・第三級総合無線通信士
第一級・第二級陸上無線技術士
第一級・第二級・第三級・第四級海上無線通信士
航空無線通信士
第一級陸上特殊無線技士(一部制限あり)
第一級アマチュア無線技士(一部制限あり)

無線従事者の資格は、プロ・アマで数多く(23種位?)あるが、上記のように、「点検員」になれるのは、一通、一技等一部の上級のプロ資格者に混じって、1アマだ、1アマってすごいと思うが、他方、前記の無線通信規則の条文との兼ね合いはどうなんだろう？

2アマ講習会

過日、シンガーソングライターでJARL広報大使も務めるJH1CBX/Masacoさんが、JARLの2アマeラーニング養成課程を受講し修了試験に合格、見事2アマの免許を取った。

今、一般的には、講習会で4アマを取得し、その後、1日の講習会で3アマになり、更に、eラーニング講習会で2アマ、昔、国試のみで電話級から1アマまで挑んだ身には、何とも曰く言い難いけど、挑戦することに意義ありで、大いに賞賛の価値ありでしょう。

3D酔い

知らなかったが、「3D酔い」なる言葉があり一寸戸惑った、映画やビデオ、テレビゲームなど激しい動きを伴う映像を視聴した際に生じる、車酔いに似た症状で、頭痛や、めまい、吐き気などの症状が一般的だそうで、これら、映像酔いのうち、特に3D映画の視聴で生じるものが「3D酔い」と呼ばれるようだ。

激しい動きを伴うテレビゲームなどには、とんと縁のない身ですが、「fps」なる単位は、フレームレートの事で、フレーム・パー・セコンドだということ位は知っていた。

だが、FPSには違う意味もあったのだ、FPSとはFirst Person Shooterの略であり、一人称視点のシューティングゲームを指した言葉で、キャラクター視点でプレイができるため、リアルな世界で戦闘している気分を味わえる臨場感が魅力と言えるようで、現在では、多くのFPSゲームが世界中に広がっているそうです。

私にはちんぷんかんぷん、異次元の世界だ、今時の若い人たちは幼少の頃よりゲームに慣れ親しみ、スマホやSNSを自在に操ってきた「AIネイティブ」と呼ばれる世代、PCの操作はお手のもの、そんなゲームの世界や、スマホ、SNSに慣れ親しんだ世代とは程遠い生い立ちの老人は足元にも及ばないのは当然だ。hi
(2021年12月記)